

ビジネスレジリエンスの構築

 [詳細を見る](#)

ノンストップのデジタル ビジネスを支援するために、ビジネス レジリエンスをどのように構築するか

レジリエンスとは、逆境に直面しながらも、その混乱の原因がどのようなものであっても効率的かつ効果的に復旧できるという自信を持って確固たる姿勢で対応できる組織の能力です。現代のIT組織にとって、これはインフラストラクチャレイヤーに紐づいた従来のアプローチに従うのではなく、セキュリティ、データ保護、可用性の戦略をビジネス上の優先事項と企業リスクに合致させることを意味します。これにより、確実にビジネス プロセスとアプリケーションを結び付けます。なぜなら、これこそが、実際にユーザーがサービスを利用する方法だからです。

「ノンストップのデジタル ビジネス」への取り組みにおいては、お客様のダウンタイムを可能な限り削減し、トランザクションの損失をなくすとともに、セキュリティやガバナンスを損なうことなく、プライベート、パブリック、ハイブリッドの各種クラウド全体にわたって広範なレジリエンス能力を活用することが求められます。そのためには、全社規模のリスク、脅威、依存関係を完全に理解し、要件を把握してから、IT戦略とロードマップを合致させることが極めて重要です。



レジリエンスに優れた
デジタル ビジネスの特性



デル・テクノロジーズのビジネス
レジリエンス サービスの詳細



詳細を見る

ノンストップのデジタル ビジネスを支援するために、ビジネス レジリエンスをどのように構築するか

レジリエンスに優れたデジタル ビジネスの特性

デル・テクノロジーズは、デジタル ビジネスの裏付けとなるレジリエンス体制を向上できるよう、多くの組織を支援してきました。こうした向上プログラムに共通するポイントをいくつかご紹介します。

1 コストの最適化と再投資、エンドユーザー エクスペリエンス、市場投入までの時間、ワークロード/アプリケーションの優先順位などのビジネス成果に関する合意を確立します。このステップにより、持続可能なレジリエンスのモダナイゼーションに向けた環境を整えます。

2 良質なデータがなければ、適切な意思決定を行うことはできません。事業影響度分析とビジネス プロセス、アプリケーションとシステムのマッピングによって、ビジネス要件に合致するような戦略を策定するための適切な基盤が確立されます。

3 手動プロセスのスピード アップと合理化のために、可能な限りすべてを自動化します。DRオーケストレーションには、大量のリソースやドキュメントが必要となりますが、自動化によりプロセスを高速化できます。

[ビジネス レジリエンス](#)、[アプリケーションの継続性](#)、[Cyber Recovery](#)の詳細については、各リンク先を参照してください。

4 アプリケーションの継続性を実装することで、計画的なダウンタイムと計画外のダウンタイムを管理できる体制を整えます。データセンター全体ではなく、アプリケーションのグループをフェールオーバーおよびフェールバックします。いつでもビジネス プロセス全体をフェールオーバーして、代替施設で一定期間実行できるようにします。

5 バックアップやアーカイブを含むディザスター リカバリーのためにパブリック クラウドを検討します。

6 適切に機能するデータ保護プログラムを設計して、データの保護とビジネス リカバリーSLAへの適合を確実に実行できるようにします。

7 Cyber Recovery Solutionの実装により、進化するサイバー脅威に備え、ビジネスクリティカルなデータを復旧できるよう、確実に「エアギャップ」されるようにします。

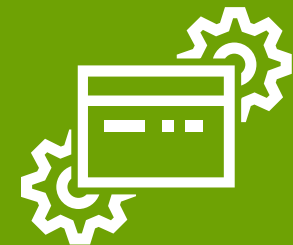


詳細を見る

デル・テクノロジーズのビジネスレジリエンス サービスの詳細

今すぐ専門スタッフに
問い合わせる

デル・テクノロジーズのビジネスレジリエンス サービスは、可用性とリカバリーの各能力を幅広く構築できるようお客様を支援し、テクノロジーとポリシーに影響を与え、あらゆる種類の障害からの復旧に関する信頼性を向上させることに重点を置いています。**各種サービスの連携により、ビジネスレジリエンスのあらゆる領域に対応しています。**



可用性

レガシーのモノリス型アーキテクチャから、仮想化、自動化、オーケストレーションを活用した、高度に仮想化されたAPIベースの環境へとモダナイズすることで、アプリケーションとビジネスプロセスのモビリティを確保します。

継続的なアプリケーションの可用性や迅速なリカバリーを設計し、ダウンタイムを最小限に抑えます。

RPOアーキテクチャに重点を置き、トランザクションの損失を最小限に抑えます。



詳細を見る

デル・テクノロジーズのビジネスレジリエンス サービスの詳細



オペレーションリカバリー

企業全体のリスク管理に合致した、コストパフォーマンスの高いデータ保護を実現します。

Infrastructure-as-Codeの自動化を活用して新しい環境を整備し、大規模なリカバリーを高速化します。



Cyber Recovery

データ不変性、プロセス自動化、セキュリティ分析を可能とするテクノロジーを活用したエアギャップサイバーリカバリーウォールトを実装することで、新たな脅威に備えます。

本番環境に復旧および復帰する必要がある知的財産、アプリケーション、重要なデータを、破壊的なサイバー攻撃から保護します。

システムを強化します。



ディザスターリカバリー

リージョン外フェールオーバーやクラウドDRを含む、戦略と導入の詳細を設定します。

定期的なテストにより、DRオペレーションの信頼性と効率を向上させます。



ビジネス継続性

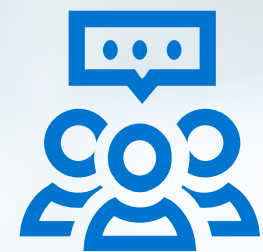
リスクと危機を管理し、IT DRと密接に連携し、運用の継続性を確保します。

ノンストップのデジタルビジネスに向けたレジリエンス向上のプロセスを、Dell Technologies Servicesとともに開始しましょう。



成果

- スタック全体にわたる信頼性を設計し、サービス可用性を向上
- ディザスターリカバリーのみならず、オペレーションリカバリーとサイバーリカバリーを実証
- テクノロジーのアプローチからビジネス継続性のアプローチへの移行
- 定義された戦略的および戦術的な目標に基づいて、コストとリスクのバランスを実現



プロセス

- 厳格なテスト目標と詳細な成功基準を定義および検証
- テクノロジーのリストア、ポリシー、手順に関する文書を最新、完全かつ包括的な状態に整備
- 脅威とリスクを理解、ランク付けし、軽減戦略を整備



テクノロジー

- ビジネスオペレーションをサポートできる代替サイト
- アプリケーションの優先順位とRPO/RTO要件におけるビジネスとITの整合
- リスクと脅威の軽減措置が文書化され、実行が可能な状態であり、管理部門により承認済み



導入

- 経営陣のコミットメント
- 戦略的および戦術的なプログラムプランニングプロセス
- 主要な担当者がトレーニング済みで、対応可能
- 緊急対応およびクライシスコミュニケーションの策定とテストが完了
- 正式なトレーニングと意識変革プログラムの用意



詳細を見る

次のステップへ

今すぐ専門スタッフに
問い合わせる

Dell Technologies Servicesは、お客様の目的がリモートワークフォースの生産性であっても、デジタルビジネスの取り組みであっても、お役に立つことができます。当社は、明確なビジョンを通じてステークホルダーを団結させ、望ましい将来の状態を実現するために必要な次のステップを明らかにするお手伝いをすることができます。当社の協調型アプローチと実証済みの手法、そしてポートフォリオの組み合わせは、現在と将来にわたり、より優れた生産性と俊敏性を備えたビジネスの実現を支援するように設計されています。

デル・テクノロジーズがどのようにお役に立てるのかについて、当社の担当者にお問い合わせください。




詳細を見る



Dell Technologies
Servicesの[詳細情報](#)



Dell Technologies Servicesの
専門スタッフへの[お問い合わせ](#)

DELLTechnologies

© 2021 Dell Inc. その関連会社。All rights reserved. (不許複製・禁無断転載)。Dell、EMC、Dell EMC、ならびにこれらに関連する商標およびDellまたはEMCが提供する製品およびサービスにかかる商標はDell Inc.またはその関連会社の商標または登録商標です。その他の商標は、各社の商標または登録商標です。| 2021年3月

次のステップへ